（一社）日本金型工業会中部支部　賛助会員各位　　　　　　　　　　　　平成３０年４月吉日

平成３０年度　金型関連技術発表交流会　発表者募集のお知らせ

（一社）日本金型工業会中部支部

技術委員会

　拝啓 時下益々ご隆昌のこととお慶び申し上げます。

また、日頃より中部支部事業にご理解ご協力賜り厚く御礼申し上げます。

早速ですが、中部支部技術委員会では平成３０年度事業活動の一環としての「賛助会員企業及び正会員企業と協力しての金型関連技術発表交流会の開催」を企画しております。

金型関連技術発表交流会は、平成１６年度より３３回開催されており、９０社に発表いただき、述べ１５５８名の聴講者がございます。

金型製造業も他聞に漏れず大変厳しい状況でありますが、この時期にこそ、既存技術の改善や新技術の開発等を積極的に行い、来るべき回復期・発展期に迅速な対応ができるよう技術力向上に努めていきたい所存にございます。

つきましては、本年度も引き続き同交流会を開催し、正会員・賛助会員の会員同士の積極的な技術交流に努め、既存技術の改善、新技術の開発等に結び付けることができるような場にしていきたい所存にございます。また、交流会を通じて会員の増強の一助になれば、幸いに存じます。以下の内容にて技術交流会での発表を希望する企業を募集致しますので、是非、お申し込みご協力頂けますよう宜しくお願い申し上げます。

尚、発表を希望される方は以下の開催要領、発表者募集要領をご確認上、発表申込方法にそってお申し込み下さい。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　敬具

記

■金型関連技術発表交流会　開催要領

　＜主催者＞　　（一社）日本金型工業会中部支部　技術委員会

＜開催日＞　　　平成３０年度は１回開催予定

　（開催予定月は１０月又は２月頃を予定しおります。）

＊開催日並びに発表順につきましては、中部支部技術委員会にて審議検討の上、

発表者に事前にご連絡いたします。

　＜会　場＞　　　名古屋市内を予定

　＜聴講参加者（予定）＞（一社）日本金型工業会中部支部正会員企業、一般参加者（会員外金型企業等）

■発表者募集要領

* 発表者は（一社）日本金型工業会所属の賛助会員企業並びに正会員企業とする。
* 発表者の発表時間は１発表者－最長４０分とする。（質疑応答の時間（約10分）は含めない）
* １回の開催につき、発表者は最大３発表者までとする。
* 発表申込多数の場合は、主催者にて発表時期（回）を調整させて頂きます。
* 金型製造技術に対応した発表内容並びに発表者募集要領の範囲であれば、その他条件等はございません。
* 主催者は発表者提出の発表資料を来場者に配布する。
* 主催者は発表者企業のＰＲ用パンフレット等を来場者に配布する。
* 発表内容はあくまでも技術的提案であって、露骨な営業ＰＲにならないようにする。

裏面に続く

* 発表者は申込時提出の発表要旨とは別に、講演会当日配布資料掲載用の発表資料を主催者の指示に従い提出する。
* 発表に要する諸費用は全て発表者が負担する（発表者交通費、資料等配送費など）。
* 主催者は、発表会終了後、発表者と聴講者による交流懇親会を開催する。
* 主催者は各回の開催案内を中部支部正会員企業に郵送、メールマガジン等にて広報する。

また、会員外企業については、メールマガジン、ホームページ、金型新聞等で広報する。

■発表申込方法　下記事項を明記の上、ＦＡＸ又はE-mailにてお申し込み下さい。

（特別にきまったフォームはございません）

（１）発表演題（出来ればキャッチ的な副演題もお願い致します）

（２）発表申込会社名

（３）発表者名（氏名・役職・部署）

（４）発表者連絡先（住所・電話・ＦＡＸ・E-mail）

（５）発表要旨（４００字程度。開催案内に掲載されます。）

（６）発表時間（発表に要する時間、最長４０分。質疑応答の時間は別途１０分程度設定いたします。）

（７）その他、ご希望・ご要望（発表時期の希望等）

■発表申込先　（一社）日本金型工業会中部支部　技術委員会　　担当者：本田

　　　　　　　　ＴＥＬ ０５２－９３７－０２６９

ＦＡＸ　０５２－９３７－９８８９　E-mail：m.honda@jdmia.or.jp

■　〆　切　　　５月３１日　　必着